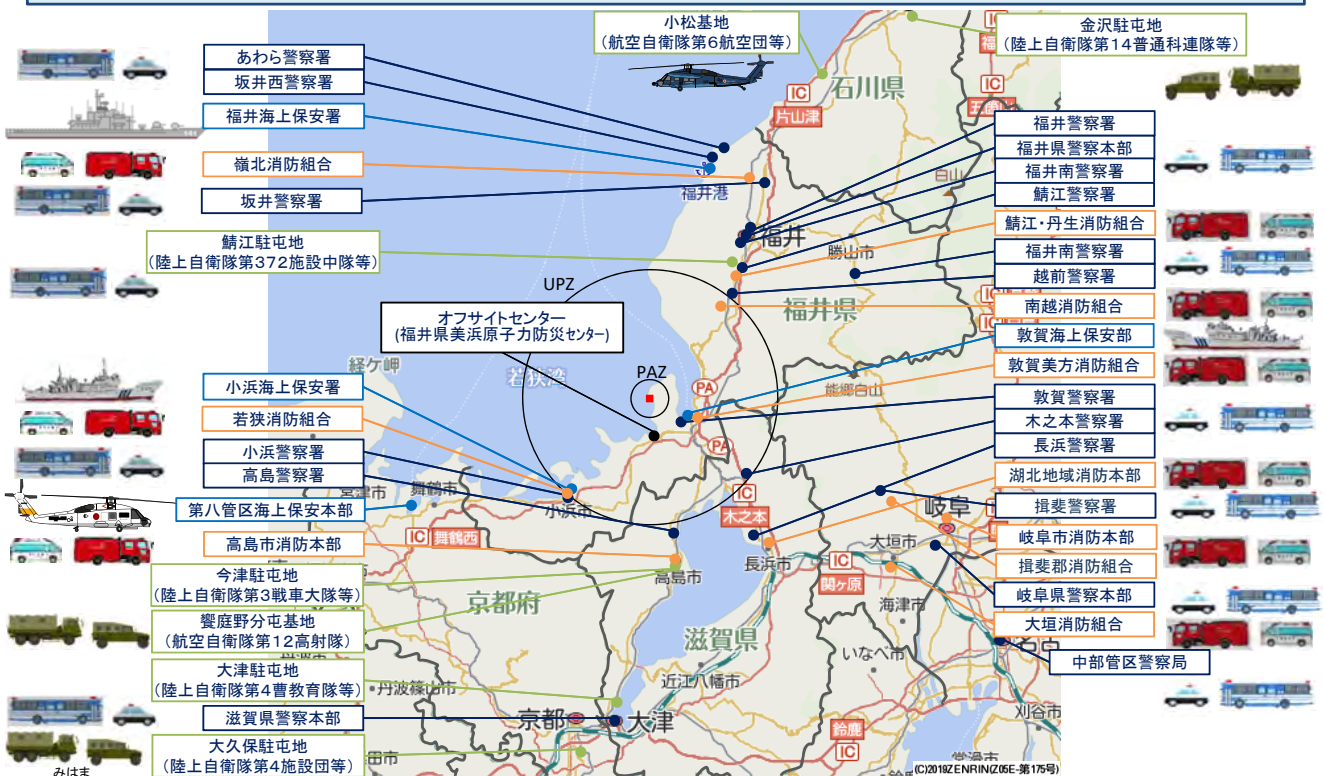


11. 国の実動組織の支援体制

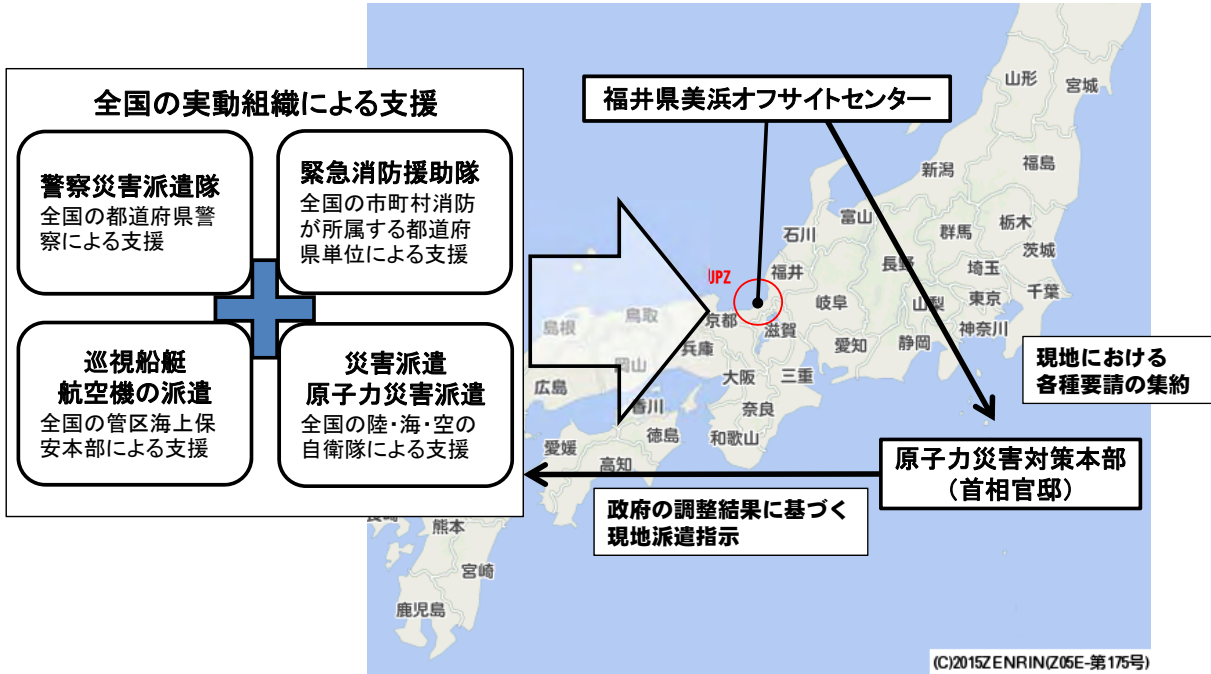
美浜地域周辺の主な実動組織の所在状況

➤ 不測の事態の場合は、福井県、滋賀県、岐阜県及び関係市町からの要請により、実動組織（警察、消防、海保庁、自衛隊）による各種支援を必要に応じて実施。

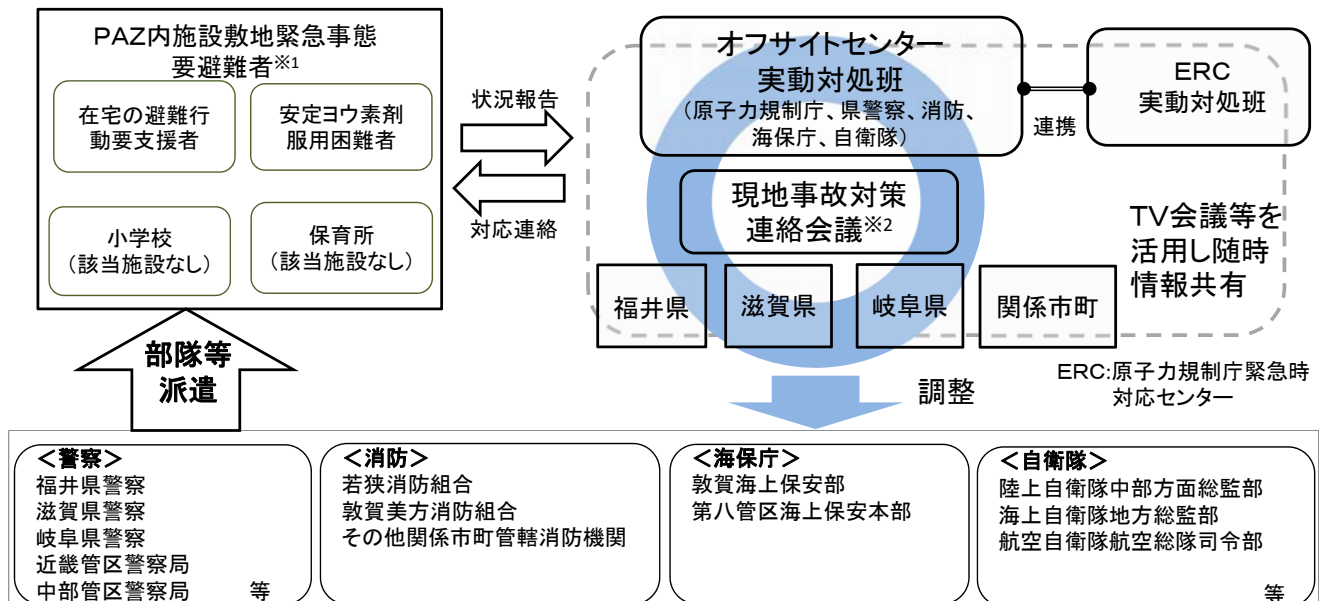


※美浜地域関係県、関係市町の地域防災計画を元に作成

- ▶ 地域レベルで対応困難な支援要請があった場合は、関係県、関係市町からの各種要請を踏まえ、政府をあげて、全国規模の実動組織による支援を実施。
- ▶ 要請の窓口となるオフサイトセンター(実動対処班)において集約された各種要請等に対し、原子力災害対策本部(官邸・ERC(原子力規制庁緊急時対応センター))の調整により、必要に応じ全国の実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)による支援を実施。



- ▶ 施設敷地緊急事態の時点で施設敷地緊急事態要避難者の避難が開始されることから、地方公共団体で避難手段の確保が困難になった場合に備え、現地事故対策連絡会議を開催するとともに、オフサイトセンター実動対処班を設置(対象となる要員は、必要に応じ施設敷地緊急事態に至る前から体制立ち上げ)。施設敷地緊急事態以降、原子力緊急事態の解除までの間、継続して対応を実施。
- ※ オフサイトセンター実動対処班要員参集前に各種要請があった場合は、ERC実動対処班が連絡・調整を実施。
⇒ 不測の事態における福井県、滋賀県、岐阜県、関係市町からの各種支援の要請に対し、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)が連携のうえ、迅速な対応体制を構築。



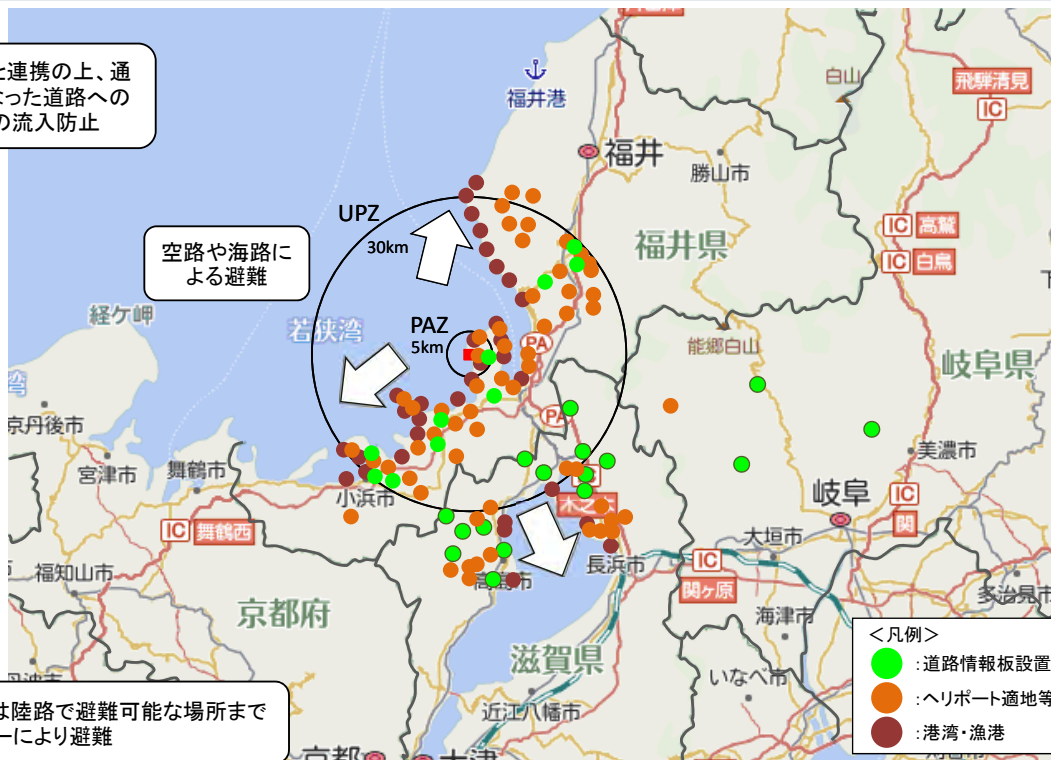
※1 全面緊急事態においては、PAZ内の一般住民、OILによる防護措置実施時にはUPZ内のうち対象地域の住民等を対象
※2 全面緊急事態以降は、原子力災害合同対策協議会で情報共有

➤ 自然災害等により、避難経路等を使用した車両等による避難ができない場合は、関係県及び関係市町からの要請により、実動組織（警察、消防、海保庁、自衛隊）による各種支援を必要に応じて実施。

自治体等と連携の上、通行不能となった道路への他の車両の流入防止

空路や海路による避難

避難先又は陸路で避難可能な場所までヘリコプターにより避難



- <凡例>
- : 道路情報板設置箇所
 - : ヘリポート適地等
 - : 港湾・漁港

➤ 福井県・滋賀県・岐阜県と関係市町との調整を踏まえ、必要に応じ広域応援を実施。

警察組織

- ✓ 現地派遣要員の輸送車両の先導
- ✓ 避難住民の誘導・交通規制
- ✓ 避難指示の伝達
- ✓ 避難指示区域への立ち入り制限等



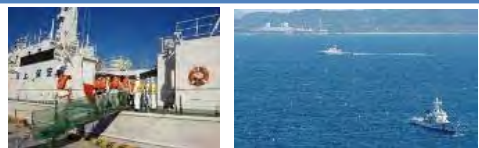
消防組織

- ✓ 避難行動要支援者の搬送の支援
- ✓ 傷病者の搬送
- ✓ 避難指示の伝達



海上保安庁

- ✓ 巡視船艇による住民避難の支援
- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 漁船等への避難指示の伝達
- ✓ 海上における警戒活動



防衛省

- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 被害状況の把握
- ✓ 避難の援助
- ✓ 人員及び物資の緊急輸送
- ✓ 緊急時の避難退域時検査及び簡易除染
- ✓ 人命救助のための通行不能道路の啓開作業



【福井県(美浜地域)】感染症対策調査表

1. 感染状況

避難元自治体

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表
美浜町	0	公表
敦賀市	0	
若狭町	1	
南越前町	1	
小浜市	0	
越前市	18	
越前町	0	
合計	20	

避難先自治体

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表	
おおい町	0	公表	
大野市	6		
福井市	77		
永平寺町	1		
鯖江市	7		
坂井市	10		
あわら市	1		
奈良市	20	公表	
大和郡山市	10		
天理市	2		
生駒市	6		
丹波市	1	公表 (兵庫県公表資料から作成)	
丹波篠山市	0		
三木市	0		
加東市	0		
小野市	0		
西脇市	0		
加西市	1		
多可町	0		
姫路市	41		
朝来市	0		
豊岡市	0		
小松市	0		公表
能美市	0		
合計	183		

2. 備蓄状況

(備蓄の現状：県内全市町分を記載)

2020年6月1日時点

【マスク】

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数 (枚)	(4)備蓄場所
福井市	マスク	165,000	福井市
敦賀市	マスク	10,350	敦賀市
小浜市	マスク	-	小浜市
大野市	マスク	-	大野市
勝山市	マスク	6,700	勝山市
鯖江市	マスク	98,800	鯖江市
あわら市	マスク	137,900	あわら市
越前市	マスク	30,000	越前市
坂井市	マスク	10,000	坂井市
永平寺町	マスク	18,000	永平寺町
池田町	マスク	23,500	池田町
南越前町	マスク	8,450	南越前町
越前町	マスク	20,000	越前町
美浜町	マスク	52,286	美浜町
高浜町	マスク	3,150	高浜町
おおい町	マスク	218,600	おおい町
若狭町	マスク	8,450	若狭町
合計		811,186	

【アルコール消毒液】

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数 (1個)	(4)備蓄場所
福井市	アルコール消毒液 (1L)	350	福井市
敦賀市	アルコール消毒液 (1L)	8	敦賀市
小浜市	アルコール消毒液 (1L)	-	小浜市
大野市	アルコール消毒液 (1L)	140	大野市
勝山市	アルコール消毒液 (1L)	51	勝山市
鯖江市	アルコール消毒液 (1L)	1,670	鯖江市
あわら市	アルコール消毒液 (1L)	105	あわら市
越前市	アルコール消毒液 (1L)	-	越前市
坂井市	アルコール消毒液 (1L)	36	坂井市
永平寺町	アルコール消毒液 (1L)	290	永平寺町
池田町	アルコール消毒液 (1L)	32	池田町
南越前町	アルコール消毒液 (1L)	60	南越前町
越前町	アルコール消毒液 (1L)	200	越前町
美浜町	アルコール消毒液 (1L)	73	美浜町
高浜町	アルコール消毒液 (1L)	92	高浜町
おおい町	アルコール消毒液 (1L)	112	おおい町
若狭町	アルコール消毒液 (1L)	29	若狭町
合計		3,248	

(今後の備蓄予定)

2020年6月1日時点

例

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(枚)	(4)備蓄場所
■■市	マスク	100,000	■■市
福井市	マスク	100,000	福井市
敦賀市	マスク	21,000	敦賀市
小浜市	マスク	10,000	小浜市
大野市	マスク	47,880	大野市
勝山市	マスク	10,000	勝山市
鯖江市	マスク	70,000	鯖江市
あわら市	マスク	100,000	あわら市
越前市	マスク	-	越前市
坂井市	マスク	30,000	坂井市
永平寺町	マスク	26,000	永平寺町
池田町	マスク	-	池田町
南越前町	マスク	-	南越前町
越前町	マスク	-	越前町
美浜町	マスク	-	美浜町
高浜町	マスク	-	高浜町
おおい町	マスク	-	おおい町
若狭町	マスク	2,200	若狭町
合計		417,080	

【アルコール消毒液】

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(1個)	(4)備蓄場所
福井市	アルコール消毒液(1L)	250	福井市
敦賀市	アルコール消毒液(1L)	20	敦賀市
小浜市	アルコール消毒液(1L)	50	小浜市
大野市	アルコール消毒液(1L)	150	大野市
勝山市	アルコール消毒液(1L)	90	勝山市
鯖江市	アルコール消毒液(1L)	-	鯖江市
あわら市	アルコール消毒液(1L)	-	あわら市
越前市	アルコール消毒液(1L)	150	越前市
坂井市	アルコール消毒液(1L)	300	坂井市
永平寺町	アルコール消毒液(1L)	300	永平寺町
池田町	アルコール消毒液(1L)	-	池田町
南越前町	アルコール消毒液(1L)	-	南越前町
越前町	アルコール消毒液(1L)	未定	越前町
美浜町	アルコール消毒液(1L)	78	美浜町
高浜町	アルコール消毒液(1L)	-	高浜町
おおい町	アルコール消毒液(1L)	3,400	おおい町
若狭町	アルコール消毒液(1L)	22	若狭町
合計		4,810	

【備考】別途、福井県が県外避難住民用にマスク21万枚を備蓄

3. 医療機関

2020年6月1日時点

医療機関名	(1)所在地		(2)放射線防護対策施設		(3)原子力災害拠点病院	(4)原子力災害医療協力機関	(5)第一種感染症指定医療機関	(6)第二種感染症指定医療機関		(7)感染症協力医療機関		(8)今般のコロナ流行下での入院者数(実績)	(9)感染症医療機関がPAZ・UPZ内にある場合、どのように対応しているか。
	PAZ	UPZ	該当	収容人数	該当	該当	該当	病床数(総計)	該当	病床数(総計)	該当		
市立敦賀病院	—	●	●	67	—	●	—	—	●	2	—	—	3
国立病院機構 敦賀医療センター	—	●	●	60	—	●	—	—	●	6	—	—	1
杉田玄白記念公立小浜病院	—	●	●	80	—	●	—	—	●	10	—	—	2
若狭町国民健康保険上中診療所	—	●	●	61	—	●	—	—	—	—	—	—	0
レイクヒルズ美方病院	—	●	●	190	—	●	—	—	—	—	—	—	0
越前町国民健康保険織田病院	—	●	●	85	—	●	—	—	—	—	●	2	0
南越前町国民健康保険今庄診療所	—	●	●	95	—	—	—	—	—	—	—	—	0
中村病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	3	0
林病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	0	0
泉ヶ丘病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
敦賀温泉病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
産科・婦人科 井上クリニック	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
猪原病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
三宅眼科医院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
嶺南こころの病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
田中病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
武生記念病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
相木病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
池端病院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
井元産婦人科医院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
土川整形外科医院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
齋藤医院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
越前外科内科医院	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
合計	0	23	7	638	0	6	0	0	3	18	3	5	6

患者がいた場合は、速やかにUPZ外の医療機関、療養施設等に搬送する。

4. 一時集合場所

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)一時集合場所名(又は住所)	(3)集合予定人数	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
美浜町	丹生介護予防センター	208	避難者間の距離の確保(2m以上)や換気の徹底に努める。
美浜町	竹波原子力防災センター	100	
美浜町	美浜町山東公民館管浜分校	415	
敦賀市	白木公民館	60	発熱、咳等の症状が出た者のための専用スペースを確保する。
合計			

5. 避難車両

2020年6月1日時点

	車両形式		①原子力災害が単独で発生した場合				②感染症流行下で原子力災害が発生した場合				(5)感染症予防対策で実施予定の取り組みはあるか。 (例：乗車人数を半分にし間隔を空ける等)	(6)バス車両等が不足する場合、どのように輸送することを検討しているか。
			(1)乗車が必要な人数	(2)必要台数	(3)確保台数	(4)乗車が可能な人数	(1)乗車が必要な人数	(2)必要台数	(3)確保台数	(4)乗車が可能な人数		
PAZ	バス車両		784	21	21	945	784	40	40	800	・運転席の後方2列の不使用、定席数に対して半数を目途に座席の間隔を空けるなど、運転席と各座席のゾーニングを実施などの対策を検討 ・バス車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	県内の輸送手段で不足する場合については、関西広域連合が関西広域連合の構成県及び近畿圏並びに隣接府県等の関係団体から輸送手段を確保。 上記手段により確保した輸送手段で対応できない場合、国の原子力災害対策本部からの依頼に基づき、国土交通省が関係団体、関係事業者に対し、協力を要請し必要な輸送能力を確保する。(大阪・高浜地域の緊急時対応「国、関係機関による輸送能力の確保」と同様)
	福祉車両	車椅子用	24	6	6	24	24	12	12	24	・車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	
		ストレッチャー用	12	6	6	12	12	6	6	12	・車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	
UPZ	バス車両		11,353	256	256	11,520	11,353	568	568	11,360	・運転席の後方2列の不使用、定席数に対して半数を目途に座席の間隔を空けるなど、運転席と各座席のゾーニングを実施などの対策を検討 ・バス車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	
	福祉車両	車椅子用	8,728	2,182	2,240	8,960	8,728	4,364	4,480	8,960	・車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	
		ストレッチャー用	5,556	2,778	2,800	5,600	5,556	2,778	2,800	5,600	・車内に手指消毒液を装備し、乗車の際、手指消毒の実施とマスク着用を確認などの対策を検討	
	合計		26457	5249	5329	27061	26457	7768	7906	26756		

6. 避難退域時検査場所

福井県はスクリーニング・簡易除染を行う場所の候補地を31カ所設定しており、事態の進展状況や避難先、避難ルート、車両の誘導方法や渋滞対策等を勘案し、国や市町、施設管理者等と協議の上、候補地の中から実施場所を決定する。下記は最も選定の可能性が高い検査場所を記載している。
 なお、検査予定人数は、状況によって、他の検査場所を決定する可能性もあり、各会場毎の人数の設定は行っていない。

(1)検査予定のUPZ内市町村名	(2)避難退域時検査場所名 【最も選定の可能性が高い検査場所】	(3)検査予定人数	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
美浜町	サンドーム福井	-	<ul style="list-style-type: none"> ・住民検査を屋外で対応可能な会場で実施する ・住民検査のレーンや待合の間隔を広く取る ・乗員全員の検査を行う場合の車内待機呼びかけなど、検査場所に集まる人数の調整
美浜町	うみんびあみ飯	-	
敦賀市	サンドーム福井	-	
敦賀市	磯ヶ岳SA	-	
若狭町	サンドーム福井	-	
若狭町	あやべ球場（綾部PA）	-	
小浜市	サンドーム福井	-	
小浜市	あやべ球場（綾部PA）	-	
南越前町	サンドーム福井	-	
越前町	サンドーム福井	-	
越前市	サンドーム福井	-	
合計		0	

7. 避難先施設

2020年6月1日時点

	(1)避難等が必要な住民数	①原子力災害が単独で発生した場合						②感染症流行下で原子力災害が発生した場合						(8)避難先施設の収容人数が不足する場合、どのように確保することを検討しているか。
		道府県内避難			道府県外避難			道府県内避難			道府県外避難			
		避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	
		(2)収容人数	(3)一人当たり㎡(平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡(平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡(平均)	(2)収容人数	(3)一人当たり㎡(平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡(平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡(平均)	
PAZ														指定された避難先施設の収容人数が不足する場合、県内その他市町の避難先施設を活用するなどの対応を検討する。 それでも、収容人数が不足する場合、国（原子力災害対策本部）等に広域的避難収容実施計画の作成を要請し、避難先の確保を行う。（国防災基本計画原子力災害対策編267P）
UPZ		様式7-2に数字を記載												
合計	0	0	0		0		0		0		0			

7 - 2 避難先施設

避難先施設 収容人数

(R2.4.1現在)

市町	人口		収容人数
敦賀市	65,121	県内	72,893
		県外	68,296
美浜町	9,324	おおい町	12,947
		大野市	12,334
若狭町	13,623	県内	
		県外	17,039
小浜市	28,819	県内	
		県外	31,889
おおい町	8,175	県内	8,612
		県外	9,251
高浜町	10,277	県内	10,823
		県外	10,768
南越前町	10,407		11,354
福井市	1,285		2,056
鯖江市	69,339		71,078
越前市	82,363		88,476
越前町	21,218		26,464
池田町	2,528		3,281
合計	322,479		457,561

※全ての避難先施設において1人あたり1.65㎡を確保

※上記の他、福井県内において約50,000人を収容できる避難先を確保。

1. 感染状況

避難元自治体

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表
高島市	1	高島市で公表済
長浜市	2	長浜市で公表済
合計	3	

避難先自治体

2020年6月1日時点

	(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表
高島市	大津市（県内避難先）	31	大津市で公表済
長浜市	草津市（県内避難先）	32	草津市で公表済
長浜市	甲賀市（県内避難先）	1	甲賀市で公表済
長浜市	東近江市（県内避難先）	5	東近江市で公表済
高島市・ 長浜市	大阪市（県外避難先）	835	大阪市で公表済
高島市	高槻市（県外避難先）	24	高槻市で公表済
高島市	枚方市（県外避難先）	40	枚方市で公表済
高島市	豊中市（県外避難先）	68	豊中市で公表済
高島市	池田市（県外避難先）	31	池田市で公表済
高島市	吹田市（県外避難先）	62	吹田市で公表済
高島市	守口市（県外避難先）	21	守口市で公表済
高島市	茨木市（県外避難先）	27	茨木市で公表済
高島市	寝屋川市（県外避難先）	16	寝屋川市で公表済
高島市	大東市（県外避難先）	49	大東市で公表済
高島市	箕面市（県外避難先）	27	箕面市で公表済
高島市	門真市（県外避難先）	22	門真市で公表済
高島市	摂津市（県外避難先）	10	摂津市で公表済
高島市	四条畷市（県外避難先）	5	四條畷市で公表済
高島市	交野市（県外避難先）	10	交野市で公表済
高島市	島本町（県外避難先）	0	
高島市	豊能町（県外避難先）	3	豊能町で公表済
高島市	能勢町（県外避難先）	3	能勢町で公表済
長浜市	堺市（県外避難先）	106	堺市で公表済
長浜市	岸和田市（県外避難先）	30	岸和田市で公表済
長浜市	泉大津市（県外避難先）	14	泉大津市で公表済

長浜市	貝塚市（県外避難先）	8	貝塚市で公表済
長浜市	八尾市（県外避難先）	52	八尾市で公表済
長浜市	泉佐野市（県外避難先）	8	泉佐野市で公表済
長浜市	富田林市（県外避難先）	3	富田林市で公表済
長浜市	河内長野市（県外避難先）	5	河内長野市で公表済
長浜市	松原市（県外避難先）	64	松原市で公表済
長浜市	和泉市（県外避難先）	44	和泉市で公表済
長浜市	柏原市（県外避難先）	16	柏原市で公表済
長浜市	羽曳野市（県外避難先）	15	羽曳野市で公表済
長浜市	高石市（県外避難先）	4	高石市で公表済
長浜市	藤井寺市（県外避難先）	11	藤井寺市で公表済
長浜市	東大阪市（県外避難先）	96	東大阪市で公表済
長浜市	泉南市（県外避難先）	1	泉南市で公表済
長浜市	大阪狭山市（県外避難先）	6	大阪狭山市で公表済
長浜市	阪南市（県外避難先）	4	阪南市で公表済
長浜市	忠岡町（県外避難先）	0	
長浜市	熊取町（県外避難先）	7	熊取町で公表済
長浜市	田尻町（県外避難先）	1	田尻町で公表済
長浜市	岬町（県外避難先）	0	
長浜市	太子町（県外避難先）	0	
長浜市	河南町（県外避難先）	1	河南町で公表済
長浜市	千早赤阪村（県外避難先）	0	
	合計	1,818	

2. 備蓄状況

(備蓄の現状)

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(人分)	(4)備蓄場所
高島市	アルコール消毒液(5ml)	60,000	高島市
	マスク	40,000	高島市
長浜市	アルコール消毒液(5ml)	58,800	長浜市
	マスク	26,300	長浜市
合計		185,100	

(今後の備蓄予定)

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(人分)	(4)備蓄場所
高島市	マスク	90,000	高島市
合計		90,000	

4. 一時集合場所

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)一時集合場所名(又は住所)	(3)集合予定人数(R2.1.1現在)	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
高島市	マキノ東小学校	1,472	感染の疑いのある者とそれ以外の者として一時集合場所を分ける。 もしくは、一時集合場所内でゾーニングする。
高島市	マキノ土に学ぶ里研修センター	904	
高島市	旧マキノ北小学校在原分校	42	
高島市	マキノ西小学校	860	
高島市	マキノ中学校	1,048	
高島市	マキノ南小学校	1,103	
高島市	高島市民会館	1,597	
高島市	今津東コミュニティセンター	335	
高島市	高島高等学校	1,290	
高島市	今津勤労者体育センター	697	
高島市	今津東小学校	1,530	
高島市	今津東保育園	190	
高島市	今津中学校	2,120	
高島市	働く女性の家	122	
高島市	今津上体育館	749	
高島市	今津北体育館	207	
高島市	今津北小学校	2,045	
高島市	角川ヴィラ	131	
高島市	ECC学園高等学校	45	
高島市	朽木中学校	604	
高島市	朽木公民館	313	
高島市	旧広瀬小学校	1,045	
高島市	安曇川総合体育館	44	
高島市	新旭南小学校	1,529	
高島市	新旭体育館	1,536	
高島市	新旭北小学校	1,071	
高島市	湖西中学校	2,925	
高島市	静里なのはな園	1,394	
長浜市	西浅井中学校	812	
長浜市	塩津小学校	954	
長浜市	永原小学校	2,082	
長浜市	鏡岡中学校	1,770	
長浜市	余呉小学校	1,244	
長浜市	杉野小学校	451	
長浜市	高時小学校	1,060	
長浜市	木之本小学校	4,281	
長浜市	伊香具小学校	1,020	
長浜市	雷永小学校	1,707	
長浜市	高月小学校	4,894	
長浜市	古保利小学校	1,619	
長浜市	七郷小学校	1,438	
長浜市	小谷小学校	1,009	
長浜市	速水小学校	610	
合計		51,899	

5. 避難車両

2020年6月1日時点

	車両形式	①原子力災害が単独で発生した場合				②感染症流行下で原子力災害が発生した場合				(5)感染症予防対策で実施予定の取り組みはあるか。 (例：乗車人数を半分にし間隔を空ける等)	(6)バス車両等が不足する場合、どのように輸送することを検討しているか。
		(1)乗車が必要な人数 R2.4.1現在	(2)必要台数	(3)確保台数 バス：R2.7.1現在 福祉車両：H31.4.1現在	(4)乗車が可能な人数	(1)乗車が必要な人数 R2.4.1現在	(2)必要台数	(3)確保台数 バス：R2.7.1現在 福祉車両：H31.4.1現在	(4)乗車が可能な人数		
PAZ	バス車両										
	福祉車両	車椅子用 スタッフ用									
UPZ	バス車両	50,974	401	442	56,355	50,974	442	442	50,974	①乗車人数は単独災害時でも1台あたり17人しか乗せないこととしているが、感染症流行下の場合は、さらに乗車人数を減らし、間隔をより空ける。 ②感染者とそれ以外の者の車両を完全に分ける。 関西広域連合や実動機関に支援を要請し、車両を確保する。	
	福祉車両	車椅子用	843	61	257	3,598	843	61	257		3,598
		スタッフ用	274	20	25	350	274	20	25		350
	合計		52,091	482	724	60,303	52,091	523	724		54,922

6. 避難退域時検査場所

2020年6月1日時点

(1)検査予定のUPZ内市町村名	(2)避難退域時検査場所名(又は住所)	(3)検査予定人数(R2.1.1現在)	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
高島市	新旭体育館・武道館	27,422	感染者(軽症者等)は、検査時間等を分ける。
高島市(代替)	道の駅藤樹の里あどがわ・安曇川図書館	27,422	感染者(軽症者等)は、検査時間等を分ける。
長浜市	湖北体育館	24,951	感染者(軽症者等)は、検査時間等を分ける。
長浜市(代替)	北陸自動車道長浜インターチェンジ	24,951	感染者(軽症者等)は、検査時間等を分ける。
長浜市(代替)	長浜バイオ大学ドーム	24,951	感染者(軽症者等)は、検査時間等を分ける。
合計		52,373	

7. 避難先施設

2020年6月1日時点

PAZ	(1)避難等が必要な住民数 R2.1.1現在	①原子力災害が単独で発生した場合							②感染症流行下で原子力災害が発生した場合							(8)避難先施設の収容人数が不足する場合、どのように確保することを検討しているか。
		道府県内避難				道府県外避難			道府県内避難				道府県外避難			
		避難先施設		(代替) 避難先施設		避難先施設			避難先施設		(代替) 避難先施設		避難先施設			
		(2)収容人数	(3)一人当たり㎡ (平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡ (平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡ (平均)	(2)収容人数	(3)一人当たり㎡ (平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡ (平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡ (平均)			
	長浜市	24,951	28,468	3.3	30,684	3.3	259,010	3.3	23,491	4	24,951	4	24,951	34	<p>【県内避難】</p> <p>(長浜市) ・第1避難先において収容人数に不足があれば、市内の新たに指定する避難所や一時避難所を確保しているため、当該避難所へ収容する。それでもなお収容人数に不足があれば、県内の代替避難先施設へ収容する。</p> <p>(高島市) ・感染症対策を講じた(間仕切り・距離を取る等)上でも収容人数には余裕があるが、万が一不足する場合は受入に余裕のあるUPZ外の市内または県内他避難所等へ収容する。</p> <p>(県内受入市) (例) ・予め指定された施設以外の市公共施設についても必要に応じて、避難所として開設する。</p> <p>・バージョンなどの災害用備品を活用し、3密状態を作らない対策を行った上で、収容人数の確保を図る。</p> <p>・災害協定に基づき、ホテル・旅館等の収容可能施設の確保を図る。</p> <p>【県外避難 (大阪府)】</p> <p>・大阪府内に所在するホテルや旅館等の活用を検討</p> <p>・大阪府、国及び独立行政法人、民間団体等が所有する所管施設をはじめ研修所、宿泊施設、その他施設についてもリスト化を図り、活用できるよう検討</p>	
UPZ	市内避難	6,778	7,943	3.3	—	—	523,202	3.3	6,778	3.3以上	—	—	27,422	63		
	高島市 大津市避難	20,644	22,370	3.3	—	—			20,644	3.6	—	—				
合計		52,373	58,781		30,684		782,212		50,913		24,951		52,373			

長浜市県内避難先・・・(第1)長浜市内、(代替)草津市、甲賀市、東近江市

高島市県内避難先・・・高島市内、大津市

長浜市県外避難先・・・大阪府、堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、八尾市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、柏原市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田原町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

高島市県外避難先・・・大阪府、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、大東市、箕面市、門真市、摂津市、四條畷市、交野市、島本町、豊能町、能勢町

1. 感染状況

避難元自治体

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表
揖斐川町	0	
合計	0	

避難先自治体

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)感染者数	(3)公表・非公表
美濃市	1	公表
合計	1	

2. 備蓄状況

(備蓄の現状)

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(人分)	(4)備蓄場所
揖斐川町	アルコール消毒液(16000ml)	530	揖斐川町
	マスク	100,000	揖斐川町
合計		100,530	

(今後の備蓄予定)

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ自治体名	(2)品目名	(3)個数(人分)	(4)備蓄場所
合計		0	

4. 一時集合場所

2020年6月1日時点

(1)PAZ・UPZ内市町村名	(2)一時集合場所名（又は住所）	(3)集合予定人数	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
揖斐川町	川上集会場	49	感染の疑いがある者は、自宅避難もしくは町が指定する別の避難所に移動する。
合計			

5. 避難車両

2020年6月1日時点

	車両形式		①原子力災害が単独で発災した場合				②感染症流行下で原子力災害が発災した場合				(5)感染症予防対策で実施予定の取り組みはあるか。 (例：乗車人数を半分にし間隔を空ける等)	(6)バス車両等が不足する場合、どのように輸送することを検討しているか。
			(1)乗車が必要な人数	(2)必要台数	(3)確保台数	(4)乗車が可能な人数	(1)乗車が必要な人数	(2)必要台数	(3)確保台数	(4)乗車が可能な人数		
PAZ	バス車両											
	福祉車両	車椅子用										
		ストレッチャー用										
UPZ	バス車両		49	2	2	90	49	4	4	180	①感染症流行下の場合は、1台あたりの乗車人数を半分程度に減らし、間隔をより空ける。 ②感染者とそれ以外の者の車両を完全に分ける。	岐阜県バス協会に対し要請を行い、車両を確保。
	福祉車両	車椅子用	7	7	8	8	7	7	8	8		
			ストレッチャー用									
合計			56	9	10	98	56	11	12	188		

6. 避難退域時検査場所

2020年6月1日時点

(1)検査予定のUPZ内市町村名	(2)避難退域時検査場所名（又は住所）	(3)検査予定人数	(4)3密を防ぐ取り組みとして、どのように対応することを検討しているか。
揖斐川町	揖斐川健康広場	49	会場が広いので、ソーシャルディスタンスは十分に確保できる。
合計		49	

7. 避難先施設

2020年6月1日時点

	(1)避難等が必要な住民数	①原子力災害が単独で発生した場合						②感染症流行下で原子力災害が発生した場合						(8)避難先施設の収容人数が不足する場合、どのように確保することを検討しているか。
		道府県内避難			道府県外避難			道府県内避難			道府県外避難			
		避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	避難先施設		(代替) 避難先施設	
		(2)収容人数	(3)一人当たり㎡(平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡(平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡(平均)	(2)収容人数	(3)一人当たり㎡(平均)	(4)収容人数	(5)一人当たり㎡(平均)	(6)収容人数	(7)一人当たり㎡(平均)	
PAZ														
UPZ	49	80	2				80	2						町内の他の指定避難所を開設し避難する。
合計	49	80		0		0	80		0		0			